



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: ゆたか さん からの質問
どうしてトラの飼育をしているんですか

ご質問、ありがとうございます。

2024年4月現在、当園では116種の動物を飼育・展示しています。たくさんの動物がいる動物園ですが、いったい何のために動物の飼育をしているのでしょうか。今回は、トラを例にお話していきたいと思います。

スマトラトラをはじめとするトラの仲間は、野生での生息数が減少している「絶滅危惧種」と呼ばれる動物です。生息数が減少している理由の一つは、人間の



【写真】繁殖のため、スマトラトラを移動させる作業の様子

活動による生息地の破壊です。少なくなっていく生息地の中では、動物の保全を行うことは難しくなります。動物園でトラを飼育する理由の一つは、生息地での保全が難しい動物を生息地の外で安全に飼育・繁殖する

「生息域外保全」のためです。生息域外保全のために、日本中、世界中の動物園が協力して、動物の移動やペアの形成、繁殖に向けた取り組みなどを行っています。

動物園でトラを飼育する理由はもう一つあります。それは、来園者に動物のことを知ってもらうためです。



話に聞くだけではイメージしにくい遠くの国の動物も、目の前にいればより印象に残ります。また、動物のことを詳しく知っている飼育員の解説を聞くことでより理解が深まるかもしれません。動物園では、動物の展示を通して、来園者が目の前にいる動物に親近感を持つと同時に、動物の現状を知ってもらう教育プログラムやイベントに参加して、動物の保全に向けて行動につなげてほしいと考えています。

動物園の人気者であるスマトラトラですが、野生下では非常に厳しい状況に置かれています。目の前の個体に親近感を持ってもらうと同時に、個体を通して種にも目を向け、野生のスマトラトラを守るための行動につなげてもらえるととても嬉しいです。